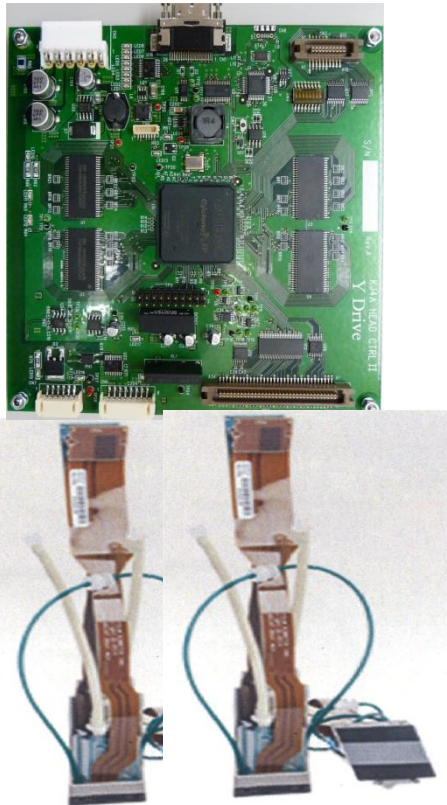


SAMBAヘッド制御基板の開発開始



- ・FujiFilm-Dimatix社のSAMBAヘッド用制御基板 2019年2月発売予定
- ・1200dpi/水性・UV・ソルベント・ラテックス
- ・※VersaDrop可能(マルチドロップ機能)
- ・吐出周期最大~120kHz
- ・ヘッド温度制御(外付け)可能。
- ・ヘッド駆動波形生成ソフトがあります。
- ・印刷用PCとは高速PCIe基板を使用可能です
- ※PCIe基板は最大350MB/秒のデータ転送速度
- ・複数枚使用でCMYKカラー印刷機の構成可能
- ・印刷にはBitMAPデータが使用できます。
- ・システムを容易に構築可能な印刷制御ソフト
- ※ユーザアプリケーション用DLL供給可能
- ・搬送系エンコーダと同期可能。
- ・SAMBAヘッド用インク循環ポンプ

FujiFilm-Dimatix ヘッド“SG/PQ/QS/QE/SEシリーズ”

Dimatix用ヘッド駆動制御基板。

SG/PQ/QS/QE/SEをフルスペックで制御可能

※VersaDrop可能(マルチドロップ機能)

※制御基板とヘッド間延長(10m)セットあり

- ・吐出周期最大~30kHz
- ・ヘッド温度制御(加熱)可能。
- ・ヘッド駆動波形生成ソフトがあります。
- ・印刷用PCとはUSB/LAN又は高速PCIe基板を使用可能です

※PCIe基板は最大350MB/秒のデータ転送速度

- ・複数枚使用でCMYKカラー印刷機の構成可能
- ・印刷にはBitMAPデータが使用できます。
- ・システムを容易に構築可能な印刷制御ソフト

※ユーザアプリケーション用DLL供給可能

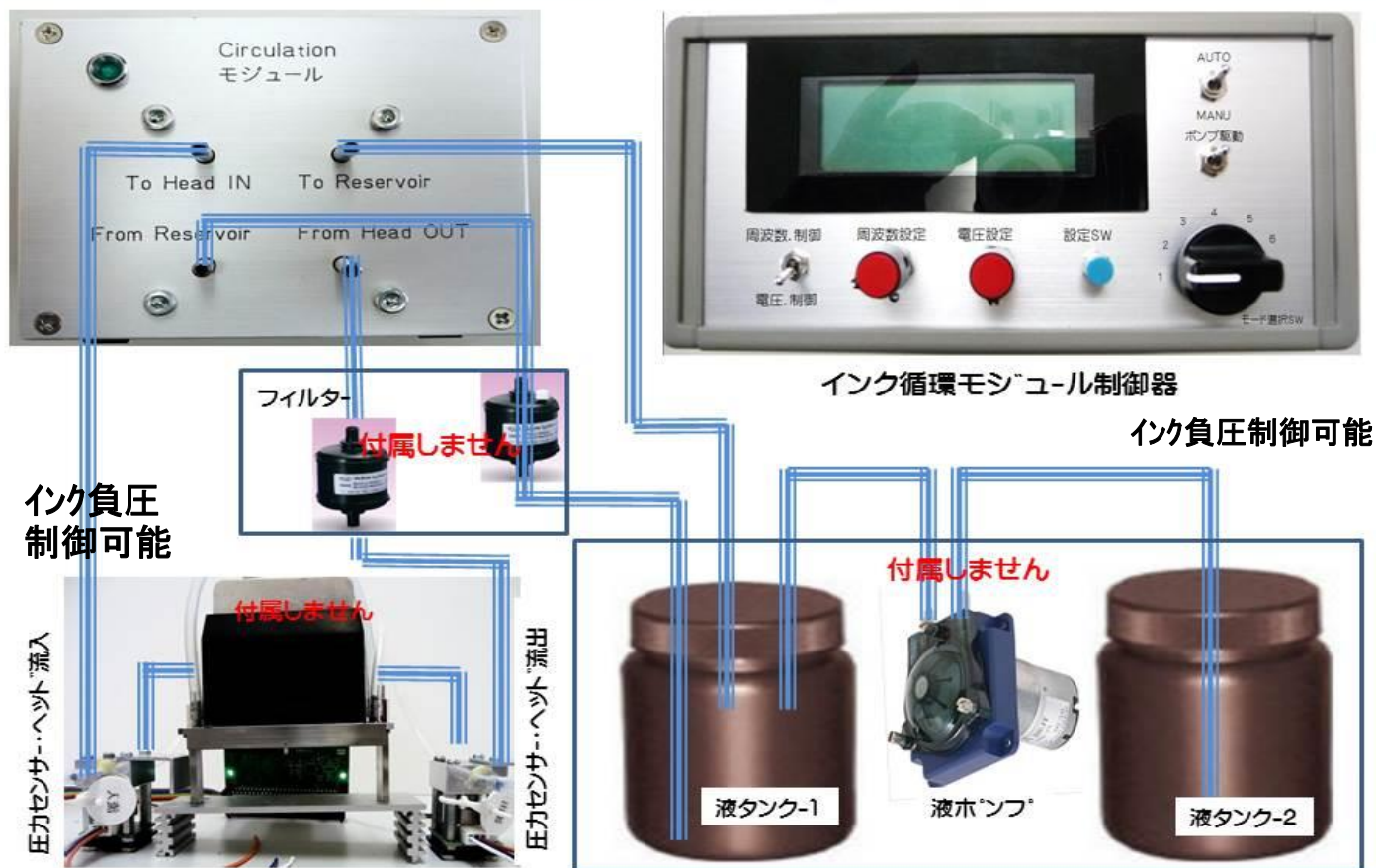
・搬送系エンコーダと同期可能。

- ・SGヘッド用インク循環ポンプあります



インクジェットヘッド・インク循環モジュール インク流入・排出の圧力監視/クローズドループ制御します

インク循環ポンプ & 制御系構成図



- i. ヘッド内部のインク圧力の安定化制御
- ii. ヘッド内部の洗浄液循環・排出
- iii. インク交換時の内部残留空気の排出制御
- iv. 総循環量：循環系路配管に依存

@80万円/台 (流路チューブ・リザーバタンク・インクタンク等付属しません)

インクジェット印刷コントロール・スターターキット

御社で準備 ⇒ Ripソフトなどで色分解Bitmap画像/印刷メカ/インク供給

パソコン系 印刷制御ソフト

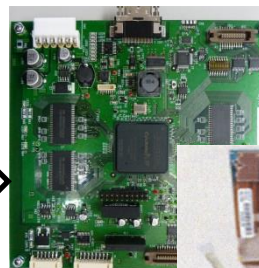


汎用画像
編集ソフト
色分解後の
Bitmapデータ
※ 1色・4色・8色

PCIe高速多基板制御
最大10枚駆動基板制御
DMA:350MB/秒



SAMBAヘッド



LVDS
20MB/秒



循環モジュール

